

報道関係各位

2016年10月11日

ソーラーフロンティア株式会社

## ソーラーフロンティア、累計出荷量 4GW を達成 出荷地域は 11 ヶ国増加し、計約 60 ヶ国に

国富工場では出力 175W のソーラーパネルを主力商品として生産開始

ソーラーフロンティア製 CIS 薄膜太陽電池の出荷国



【東京—2016年10月11日】— ソーラーフロンティア株式会社（代表取締役社長：平野敦彦、本社：東京都港区台場 2-3-2、以下：ソーラーフロンティア）は、CIS 薄膜太陽電池の累計出荷量が 4GW（出荷地域で約 60 ヶ国）となったことをお知らせします。直近の約 1 年間で出荷した 1GW の出荷地域には、北欧のノルウェー、アフリカのソマリア、アジアのモンゴルといった初出荷先の 11 ヶ国が含まれます。

この成果は、ソーラーフロンティアの CIS 薄膜太陽電池が誇る、高温や影に強く実際の設置環境下における優れた発電能力や、メイド・イン・ジャパン品質に対する国内外のお客様からの信頼の証です。さらに、保守・管理サービスや、安心の長期保証にも高い評価をいただいています。

また、この出荷を支えてきた国富工場（公称年産能力：900MW）は、2011年に商業生産を開始した後、順調に稼働し、現在では当初の設計を上回る生産を実現しています。同時に、製品の性能向上にも継続して取り組んできましたが、今月より出力 175W の CIS 薄膜太陽電池を主力商品として生産開始します。

2016年11月にモロッコで行われる第22回国連気候変動枠組み条約締約国会議（COP22）や、パリ協定の発効を控え、世界的な気候変動への取り組みが一層注目されています。ソーラーフロンティアは、CIS 薄膜太陽電池を世界各地にお届けすることで、地球温暖化対策に貢献してまいります。

以上

#### 【ソーラーフロンティア株式会社について】

ソーラーフロンティア株式会社は、昭和シェル石油株式会社（5002, T）の100%子会社で、世界最大の CIS 薄膜太陽電池のソリューション企業です。当社が生産・販売する CIS 薄膜太陽電池は、実際の設置環境における経済性および環境特性の高さが特徴で、これまでに住宅用・産業用の両面において革新的かつプロフェッショナルなソリューションをご提供してきました。ソーラーフロンティアは、太陽による快適でクリーンな暮らしをすべての人にお届けします。企業情報や最新ニュースの詳細は、当社公式の[ホームページ](#)、[Facebook](#)、[Twitter](#)をご覧ください。



最新の[コーポレートビデオ](#)も併せてご覧ください。

※当社は、累計出荷量 4GW、出荷地域約 60 カ国を 2016 年 9 月に達成しました。この数値は、コーポレートビデオ制作時には未達成であったため、コーポレートビデオでは「累計出荷量 3GW 超、出荷地域 50 カ国以上」としてご紹介しています。

#### 報道関係からの問い合わせ先:

ソーラーフロンティア株式会社 コーポレートコミュニケーション部  
吉田・八宮 TEL: 03-5531-5792